

たぎょう あいま 作業の合間にこんなことをしていました!



さかえ会館さんをお借りしてカラオケやレクリエーションを行いました。
最近では特に利用者さんからの希望の声も多く、カラオケは月1回行っています。作業の息抜きや利用者さん同士の交流だけでなく、普段あまり使わない脳や筋肉を使う良い機会になっているかと思います。「数が少なめな人が大きな声で歌ったり、動作が少なめな人が身体を揺らしてリズムを取ったりと各々自分のスタイルで参加して、楽しんでいる様子が多く見られます。



今年の夏は異常に暑く、外出の頻度 も減ってしまった人も少なくないと思います。また外作業も時間や人数を配慮して行ったりと、身体を動かす機会が少なくなっていた時期でした。思い切り走ったり、投げたり、歌ったりと作業所のなかませい時間を過ごすことができて、たくさんの笑顔を見ることができました。





9月には大きな部屋をお借りして「お祭りレクリエーション」を 行いました。ストラックアウト、魚釣り、缶積み、輪投げのブースを回り、結果に応じてあらかじめお配りした台紙にシールを貼りました。

最後はお菓子取り競走を行いました。紐で吊るされたお菓子を取る競技で、欲しい物をじっくり見て取る人もいれば、スピード重視で駆け抜ける人もいました。また手で取る人も多くいる中、首で取る強者もいて大いに盛り上がりました。



9月13日(土)に第10回「栄・中砂ふれあいまつり」を開催しました。例年、栄福祉作業所にて行っていますが、今年度はその作業所がかいしゅうこうじませた。では、一般によっているということで開催自体が危うい状況にありました。今までなかった課題も多く出てきましたが、自治会をはじめ、意味を関係者の頑張りのおかげで無事に開催することができました。おきの当日は厚い雲に覆われ、あいにくの空模様でしたが参加してくださった市民の皆様のおかげで活気あふれるものとなりました。